

## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日  
上場取引所 東

上場会社名 大建工業株式会社  
 コード番号 7905 URL <https://www.daiken.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 億田 正則  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 森野 勝久 TEL 06-6205-7190  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	146,544	△2.2	6,195	△4.5	6,972	△0.9	3,771	△4.2
2020年3月期第3四半期	149,902	10.5	6,488	36.2	7,033	24.4	3,935	3.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 10,157百万円 (156.3%) 2020年3月期第3四半期 3,962百万円 (398.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	144.83	—
2020年3月期第3四半期	151.21	—

(注) 2020年3月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理を行っていましたが、2020年3月期末に確定したことから、上記の2020年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	176,684	71,204	35.6
2020年3月期	170,638	62,975	32.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 62,954百万円 2020年3月期 55,778百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2021年3月期	—	30.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	197,000	△2.7	8,600	2.6	9,500	4.3	5,500	1.0	211.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	27,080,043株	2020年3月期	27,080,043株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,035,231株	2020年3月期	1,051,904株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	26,039,243株	2020年3月期3Q	26,024,337株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある事業等のリスクにつきましては、有価証券報告書（2020年6月29日提出）の「第一部【企業情報】 第2【事業の状況】 2【事業等のリスク】」をご覧ください。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

前第3四半期連結会計期間において行われた(株)テーオーフローリングの企業結合に係る暫定的な会計処理が前連結会計年度末に確定しており、前第3四半期連結累計期間について、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の遡及修正後の数値を用いて比較を行っております。

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、2020年4月に発せられた緊急事態宣言は解除されたものの、年後半にかけて感染が再拡大するなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済活動が大幅に制限されたことにより、極めて厳しい状況が続きました。また、世界経済につきましても、新型コロナウイルス感染拡大の影響に加えて、米中貿易摩擦など経済環境をさらに下押しするリスク要因にも引き続き直面しました。

国内の住宅建設分野におきましては、第2四半期連結会計期間までの消費増税後の反動減の影響に、新型コロナウイルス感染拡大の影響が重なり、新設住宅着工、リフォームともに低調に推移しました。公共・商業建築（非住宅建築）分野におきましても、インバウンド需要の急減に伴う商業施設・宿泊施設の工事の中断・延期により、厳しい環境が続きました。

海外におきましては、前連結会計年度からの米中貿易摩擦などによるアジアを中心としたMDFの市況悪化の影響が続く一方で、第1四半期連結会計期間に建設工事の中断による需要減の影響が大きかった米国で、第2四半期連結会計期間以降に住宅着工件数が急回復するとともに、DIY需要が活況になるなど好調に推移しました。

このような経営環境の中、当社グループは、中期経営計画『GP25 2nd Stage』（2019-2021年度）の基本方針として掲げる「事業（市場）ポートフォリオの見直し」を着実に進めるべく、国内では、2020年8月発売の新製品で拡充した不燃製品や抗ウイルス機能を付与した製品に加え、オンライン会議やテレワークが広がる中、オフィスの音環境を改善するための製品や、在宅勤務時のワークスペースを快適にする製品などの提案も強化しました。

また、海外では、米国において、新製品の防腐性能を付与したLVLの引き合いが増加するなど、収益性を高めるための取り組みが着実に進展しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

(連結業績)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	149,902	146,544	△3,357	△2.2%
営業利益	6,488	6,195	△292	△4.5%
経常利益	7,033	6,972	△61	△0.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,935	3,771	△163	△4.2%

売上高につきましては、前第2四半期連結会計期間以降に連結損益に取り込んだ新規連結の子会社4社（北米のLVLに関する製造会社「CIPA Lumber Co. Ltd.」（以下、CIPA社）及び「PACIFIC WOODTECH CORPORATION」（以下、PWT社）、東京都内を中心にリフォーム事業を展開する「(株)リフォームキュー」、無垢床材の製造、販売、工事を手掛ける「(株)テーオーフローリング」)の業績を、当第3四半期連結累計期間は期首から取り込んだことや、米国でのLVLの販売増による増加はありましたものの、国内外におけるMDF、商業施設及び宿泊施設向けの畳、新築住宅及びリフォーム向けの床材、ドアなど、既存事業製品の販売減により、減収となりました。

利益につきましては、米国での売上増に加え、合理化・コストダウン、販管費の削減に努めましたが、既存事業製品の減収による利益減の影響を吸収するには至らず、減益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(素材事業)

素材事業につきましては、売上高は、前連結会計年度からの米中貿易摩擦に起因する市況悪化に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響による国内外の需要減に伴うMDFの販売減やインバウンド需要の急減に伴う量の受注減などの影響がありましたものの、前第2四半期連結会計期間より連結損益に取り込んだCIPA社及びPWT社の業績を、当第3四半期連結累計期間は期首から取り込んだことによる増加に加え、第2四半期連結会計期間以降に米国でのLVLの販売が好調に推移したことにより、増収となりました。

利益につきましては、既存事業製品の減収による利益減の影響に対し、合理化・コストダウンを進めたこと、また、原木調達安定化に努めるなど、第2四半期連結会計期間以降のCIPA社及びPWT社の収益性改善が寄与し、増益となりました。

(素材事業の業績)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	56,598	58,864	2,265	4.0%
営業利益	2,170	2,286	115	5.3%

(建材事業)

建材事業につきましては、売上高は、公共・商業建築分野向けのドアや床材などの採用増に加え、前第3四半期連結会計期間より連結損益に取り込んだ「㈱テーオーフローリング」の業績を、当第3四半期連結累計期間は期首から取り込んだことによる増加がありましたものの、消費税増税後の反動減に、新型コロナウイルス感染拡大の影響が加わり、新築住宅及びリフォーム向けの床材、ドア等の販売が減少し、減収となりました。

利益につきましては、合理化・コストダウン等に努めましたが、減収による利益減の影響を吸収するには至らず、減益となりました。

(建材事業の業績)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	71,551	66,306	△5,244	△7.3%
営業利益	3,749	3,074	△675	△18.0%

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、売上高は、前第2四半期連結会計期間より連結損益に取り込んだ「㈱リフォームキュー」及び前第3四半期連結会計期間より連結損益に取り込んだ「㈱テーオーフローリング」(工事)の業績を、当第3四半期連結累計期間は期首から取り込んだことによる増加に加え、首都圏でのマンションリノベーションが好調に推移したことによる増加はありましたものの、ビル、オフィスの内装工事の需要減などにより、減収となりました。一方で、利益につきましては、マンションリノベーションの売上増及び収益性の改善などにより、増益となりました。

(エンジニアリング事業の業績)

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	14,833	14,696	△136	△0.9%
営業利益	350	478	127	36.4%

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりとなりました。

(連結財政状態)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間	増減額
資産	170,638	176,684	6,046
負債	107,662	105,480	△2,182
有利子負債	43,876	41,398	△2,477
純資産	62,975	71,204	8,229

資産につきましては、四半期末日の休日要因による電子記録債権の増加、株価の上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末比60億46百万円増の1,766億84百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金の返済等により、前連結会計年度末比21億82百万円減の1,054億80百万円となりました。なお、有利子負債は、前連結会計年度末比24億77百万円減の413億98百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加、株価の上昇によるその有価証券評価差額金の増加、円安の進行による為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末比82億29百万円増の712億4百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、2020年11月6日公表時点では、住宅、建築資材の需要動向を示す国内の新設住宅着工は、概ね第2四半期連結会計期間の基調で推移することを前提とし、また、米国の住宅着工につきましては、第2四半期連結会計期間に急回復し、過熱感がありますことから、一定の調整が入ることを前提として算定しておりましたが、国内では、当第3四半期連結会計期間におきまして、想定よりも新築戸建て向けの販売が堅調に推移するとともに、リフォーム向けでも回復がみられたこと、米国では、第2四半期連結会計期間以降の好調さが一定程度継続することが見込まれること、また、一部の政策保有株式の売却を進めておりますことから、売上高、利益ともに上方修正することといたしました。

2021年3月期の期末配当の予想につきましては、上記の業績予想の修正を踏まえて、2020年11月6日に公表いたしました1株につき30円から10円増配し、1株につき40円(年間配当は1株につき70円)に修正いたします。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,839	18,921
受取手形及び売掛金	35,825	35,287
電子記録債権	6,267	9,115
商品及び製品	15,812	14,638
仕掛品	4,064	4,506
原材料及び貯蔵品	7,134	8,773
その他	2,113	2,933
貸倒引当金	△123	△123
流動資産合計	87,934	94,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,335	11,910
機械装置及び運搬具(純額)	20,356	19,871
土地	14,649	14,641
建設仮勘定	1,103	1,507
その他(純額)	2,981	2,801
有形固定資産合計	51,426	50,733
無形固定資産		
のれん	12,631	12,460
ソフトウェア	1,574	1,395
その他	627	685
無形固定資産合計	14,834	14,541
投資その他の資産		
投資有価証券	12,620	14,747
退職給付に係る資産	879	650
繰延税金資産	1,421	626
その他	1,498	1,339
貸倒引当金	△68	△66
投資その他の資産合計	16,351	17,297
固定資産合計	82,612	82,572
繰延資産	91	61
資産合計	170,638	176,684

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,209	19,764
電子記録債務	6,637	7,404
短期借入金	8,885	4,034
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
1年内返済予定の長期借入金	3,260	3,749
未払金	19,486	20,822
未払法人税等	1,671	545
賞与引当金	2,397	1,294
製品保証引当金	740	718
訴訟損失引当金	168	146
その他	7,117	7,140
流動負債合計	77,575	72,620
固定負債		
社債	13,000	13,000
長期借入金	11,394	13,293
繰延税金負債	1,479	2,273
製品保証引当金	266	155
退職給付に係る負債	3,554	3,625
負ののれん	19	17
その他	372	494
固定負債合計	30,087	32,859
負債合計	107,662	105,480
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,300	15,300
資本剰余金	14,080	13,948
利益剰余金	29,081	31,160
自己株式	△1,403	△1,381
株主資本合計	57,059	59,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,912	4,916
繰延ヘッジ損益	△443	415
為替換算調整勘定	△3,493	△1,172
退職給付に係る調整累計額	△256	△233
その他の包括利益累計額合計	△1,281	3,926
非支配株主持分	7,197	8,250
純資産合計	62,975	71,204
負債純資産合計	170,638	176,684



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	149,902	146,544
売上原価	111,865	109,370
売上総利益	38,036	37,173
販売費及び一般管理費	31,548	30,978
営業利益	6,488	6,195
営業外収益		
受取利息	45	29
受取配当金	451	418
負ののれん償却額	2	2
持分法による投資利益	33	29
その他	598	836
営業外収益合計	1,131	1,316
営業外費用		
支払利息	210	202
売上割引	96	93
売上債権売却損	10	11
為替差損	154	138
その他	113	93
営業外費用合計	586	539
経常利益	7,033	6,972
特別利益		
固定資産売却益	22	374
投資有価証券売却益	344	162
国庫補助金	120	119
その他	-	2
特別利益合計	487	660
特別損失		
固定資産除却損	109	80
固定資産圧縮損	114	119
投資有価証券売却損	148	119
訴訟損失引当金繰入額	166	-
災害による損失	-	63
その他	59	2
特別損失合計	597	385
税金等調整前四半期純利益	6,923	7,246
法人税、住民税及び事業税	1,825	2,040
法人税等調整額	375	384
法人税等合計	2,201	2,425
四半期純利益	4,722	4,821
非支配株主に帰属する四半期純利益	786	1,050
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,935	3,771

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,722	4,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△210	2,004
繰延ヘッジ損益	53	894
為替換算調整勘定	△547	2,420
退職給付に係る調整額	△56	15
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△759	5,335
四半期包括利益	3,962	10,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,217	8,978
非支配株主に係る四半期包括利益	744	1,178

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,923	7,246
減価償却費	3,674	4,155
固定資産除却損	109	80
固定資産売却損益(△は益)	△22	△374
投資有価証券売却損益(△は益)	△195	△43
のれん償却額	929	1,140
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△930	△1,109
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△262	△133
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	228	305
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	166	△22
受取利息及び受取配当金	△496	△447
支払利息	210	202
為替差損益(△は益)	0	85
持分法による投資損益(△は益)	△33	△29
売上債権の増減額(△は増加)	3,919	△2,157
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,960	△598
仕入債務の増減額(△は減少)	△512	1,491
未払費用の増減額(△は減少)	△3	△98
その他	3,488	1,260
小計	15,244	10,950
利息及び配当金の受取額	496	447
利息の支払額	△186	△179
法人税等の支払額	△3,130	△3,241
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,423	7,977
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	44	-
有形固定資産の取得による支出	△4,034	△2,553
有形固定資産の売却による収入	48	95
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,180	837
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△13,419	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	140	-
その他	△234	△84
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,278	△1,709
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,557	△4,833
社債の発行による収入	9,949	-
社債の償還による支出	△74	-
長期借入れによる収入	800	8,000
長期借入金の返済による支出	△2,181	△5,505
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△58	△124
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,873	△1,692
非支配株主への配当金の支払額	△62	△57
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△207
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,941	△4,420
現金及び現金同等物に係る換算差額	△93	233
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,006	2,081
現金及び現金同等物の期首残高	16,865	16,839
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,858	18,921

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	素材事業	建材事業	エンジニアリング 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	56,598	71,551	14,833	142,984	6,918	149,902	—	149,902
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,159	601	811	4,571	—	4,571	△4,571	—
計	59,758	72,153	15,644	147,556	6,918	154,474	△4,571	149,902
セグメント利益	2,170	3,749	350	6,271	216	6,488	—	6,488

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、合板等の商品の仕入販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「建材事業」及び「エンジニアリング事業」セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間に(株)テーオーフローリングの株式を取得したため、連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては25百万円であります。

なお、のれんの金額は、暫定的な会計処理の確定に伴う見直し反映後の金額であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	素材事業	建材事業	エンジニア リング 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	58,864	66,306	14,696	139,867	6,677	146,544	—	146,544
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,118	756	651	4,526	—	4,526	△4,526	—
計	61,983	67,063	15,347	144,394	6,677	151,071	△4,526	146,544
セグメント利益	2,286	3,074	478	5,839	356	6,195	—	6,195

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、合板等の商品の仕入販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。